

温気(ウンキ)暖かいこと、また蒸し暑いことを言う。

蘊蓄(ウンチク)蘊は草を積む、蓄は草をたくわえるのが本義。じゆうぶん<sup>×</sup>に研究して深くたくわえた知識を言う。例 蘊蓄を傾ける

蘊奥(ウンノウ)学問や技芸の極意(奥深いところ)。例 蘊奥をきわめる

英邁(エイマイ)邁は進。才知が衆に抜き出てすぐれていること。

回向(エコウ)自分の修めた功德クドクを他に回し向かわす意から、読経ドキョウなどして死者の冥福を祈ることを言う。

会釈(エシヤク)軽く一礼すること。

壊疽(エソ)人体中の一部の組織が破壊されて死んだ状態になる病気。例 肺

壊疽

円滑(エンカツ)円はまるい、滑はなめらか。物事が故障なくすらすらといくこと。

縁起(エンギ)物事の起こり、由来。吉凶の前兆。例 縁起が悪い・縁起をかつぐ

厭世(エンセイ)厭はきらう。この世をいやなものに思うこと。

横溢(オウイツ)溢はあふれる。横はかって気ままの意。水がいっぱいにあふれ出る意から元気のひどく盛んなことを言う。

押韻(オウイン)韻をふむこと。詩の初め、または終わりに、同じひびきの音を置

くこと。

謳歌(オウカ)謳は声をそろえて歌うこと。ほめたたえることに使う。例 青春を謳歌する

奥義(オウギ)学問・技芸などの最も大事なところ。

押収(オウシェウ)差し押え取り上げる。

嗚咽(オエツ)むせび泣くこと。

悪寒(オカン)発熱のために起こる寒け。

汚穢(オワイ)きたない物。大小便。

音叉(オンサ)音の共鳴の実験に用いる道具の名前。